

おおむたえき

大牟田駅地区（福岡県大牟田市）

1. 概要

大牟田駅は、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社の二路線が発着し、1日平均乗降客数は約18,000人（平成12年度）に上る大牟田市の公共交通機関での玄関口である。

大牟田駅周辺地区は、大牟田市交通バリアフリー基本構想の重点整備地区内に位置するが、現在大牟田駅の東西駅前広場を唯一結ぶ動線である大牟田駅連絡橋は階段での上下移動が主な手段となっているため、高齢者、身体障害者等の移動円滑化の障害となっているところである。

そこで、本事業により大牟田駅連絡橋にエレベーターを設置し、移動の円滑化を図るものである。

2. 事業内容

所在地：福岡県大牟田市

事業主体：大牟田市

全体事業費：150百万円

H15配分事業費：12百万円

供用目標：平成16年度

3. 新規事業採択評価指標のチェックリスト

○必要性に関する指標

- ・ 供用まで5年以内である。
- ・ 当該施設が交通バリアフリー法に基づく基本構想策定区域内に含まれる。

○関連事業の計画に関する指標

- ・ 鉄道事業者による駅改札口のバリアフリー化を実施済み。

○現況に関する指標

- ・ 当該施設が商業地域に含まれる。
- ・ 駅舎部に24時間通行可能な自由通路がない。
- ・ 駅の1日の乗降客数が5千人以上である。
- ・ 自由通路、人工地盤、駐車場等がバリアフリー化されていない。

○事業内容に関する指標

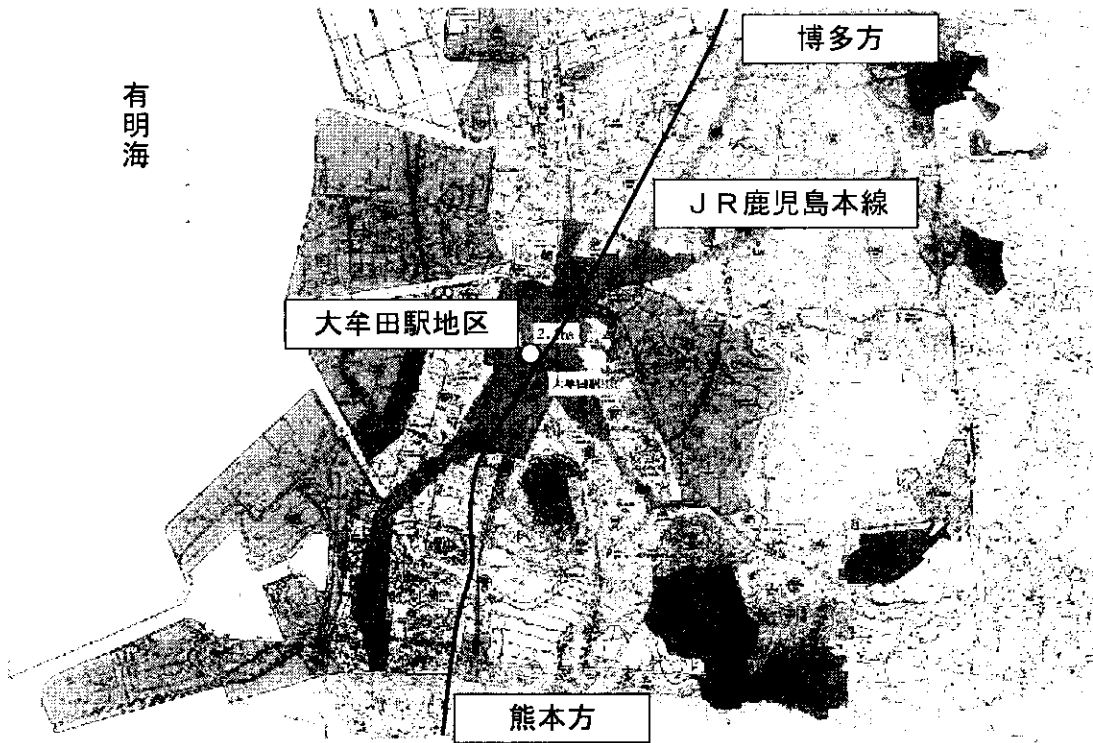
- ・ バリアフリー交通施設（エレベーター）を整備する。

○事業効果に関する指標

- ・ 都市交通の円滑化に資する。

大牟田駅地区

位置図



整備概要図

